パパもママも子どもも、すくすく・のびのび

とやま家庭教育かわら版

ほっとタイムス

夏号
平成23年7月

ペンギン原画 ©やなせたかし

感動は子どもの心をはぐくむ

見つけよう自然の中の驚き・不思議

モデル家族／武内さんご家族（高岡市）長女・麻耶さん（小1）、次女・紗那さん（4歳）、長男・幸隆くん（6カ月）

母・武内 恵子さん

この二上山のふもとで生まれ育ち、山ではよく遊びました。小学校6年生の時には、自転車での上り下りもしました。下りはジェットコースターに乗っているみたいで、すごく楽しかった。山っていいですよね、自然や遊び場、遊びのタネがたくさんあって、想い出を山のようにつくることもできます。

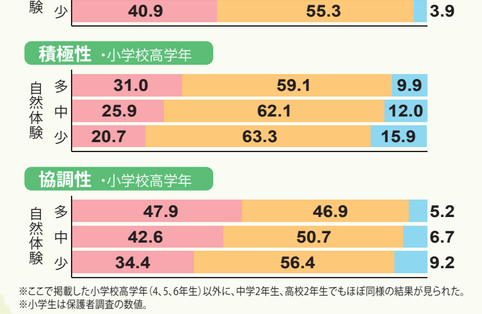
父・武内 朋幸さん

森の林道で幸隆を、〝高い高い〟したら、ものすごく喜んでいました。自然の中を歩くのは初めてで、いつもと雰囲気が違って気分もよかったのでしょう。この撮影で、自然の中を歩いている時の子どもの表情が、生き生きしているのには驚きました。もっと連れてきてあげたらいいと実感した次第です。

子どものやる気は自然体験から

「青少年の体験活動等と自立に関する実態調査」によると、学校外での自然体験活動を多くしている青少年ほど、「自律性」「積極性」「協調性」などが高い傾向が見られ、「将来についての意識」や「職業に対する意識」にも同様の傾向が見られるようです。

学校外での自然体験活動と自立的行動習慣の関係



※ここで掲載した小学校高学年（4、5、6年生）以外に、中学2年生、高校2年生でもほぼ同様の結果が見られた。
※小学生は保護者調査の数値。

資料：独立行政法人　国立青少年教育振興機構「青少年の体験活動等と自立に関する実態調査（H18年度）」報告書（発行H20年3月）

子育て応援団

子育て相談窓口

子育てほっとライン
子育てに悩まない親はいません

専門の相談員が相談をお受けします。どんなことでも気軽にお電話ください。

☎076-433-4150（FAX共用）

●月曜～金曜 10:00～22:00　●土曜 17:00～22:00

※上記時間以外も留守番電話・FAXでお受けします

家庭教育カウンセリング

臨床心理士が直接会ってお話しします。電話による相談もお受けします。「子育てほっとライン」で予約申し込みをお願いします。

●月曜 9:00～17:00　●会場／富山県民会館

子育て情報バンク
子育ての情報がいっぱい!
「子育てネッ!とやま」

家庭教育、子育て支援、県内おでかけMAP、もぐもぐ（子どもと楽しめるレシピなど）のページ、子育てサークル情報などをインターネットで提供しています。子育てメール相談も受け付けています。

http://www.pref.toyama.jp/sections/3009/hp/

子育てメール相談受付中

モバイル版「子育てネッ!とやま」

いつでも　どこでも　気軽に

携帯電話からのアクセスはこちらから

http://www.pref.toyama.jp/sections/3009/hp/k/

相談はホームページから

子ども相談窓口

子どもほっとライン

お子さんからの悩みや疑問に電話や電子メールで相談に応じています。

☎076-443-0001（FAX共用）

●月曜～金曜 17:00～21:00

※上記時間以外も留守番電話・FAX・電子メールでお受けします。

E-mail kodomohl@tam.ne.jp

いじめ・学校生活の悩み相談

富山県総合教育センターでは、いじめや学校生活、友達関係について悩んでおられる方の相談に応じています。

① いじめの相談（24時間可）

☎076-444-6320（FAX共用）

いじめ相談全国統一ダイヤルからもつながります。

☎0570-0-78310（24時間可）

② 友達関係・学校生活の悩み

☎076-444-6167

●月・金曜日　13:00～17:00

●火・水・木曜日　9:00～12:00/13:00～17:00

①②共通のメールアドレス

E-mail future@tym.ed.jp

特別な支援が必要なお子さんの相談

身近な市町村で専門のスタッフが対応する地区相談会を実施しています。お子さんの子育てや就学等でご心配や気になることがありましたら、下記までご連絡ください。

●最寄りの市町村教育委員会学校教育担当課

●東部教育事務所　☎076-444-4569

●西部教育事務所　☎0766-26-8461

夜間救急相談窓口

富山県小児救急電話相談

夜間におけるお子さんの急な病気やケガなどの際に、電話で相談ができるサービスです。

☎＃8000（短縮ダイヤル）または、

☎076-444-1099携帯電話からもつながります。

※県が委託した民間の電話医療相談サービス事業者に転送されます。

●19:00～翌朝9:00（毎日）　●無料

※この電話相談は、助言を行うものであり、診療を行うものではありません。

富山県医務課　☎076-444-3219

緊急保育サポート

保育サポート

残業や出張で保育園に迎えにいけない時、保育サポーターがお手伝いします（有料）。事前にご相談ください。

財団法人21世紀職業財団富山事務所

☎076-444-1526

とやま緊急サポートネットワーク

子どもの病気や親の出張・残業などの緊急時の預かりをします（有料）。会員登録などありますので、事前にご相談ください。

日本保育協会富山県支部　本部（中加積保育園）

☎076-476-6252

富山県からのお知らせ

とやま科学オリンピックに参加しよう!

県では、科学的才能や論理的な思考力、問題解決能力など、子どもたちが持っている様々な力や可能性を伸ばす機会として、初の試みであるとやま科学オリンピックを開催します。

今回募集します小学校・中学校部門は予選・決勝方式で、8月27日（土）に予選、11月下旬に決勝を実施します。また、予選は県内2会場（富山・高岡）で開催します。詳しくは各学校に配布されている募集要項または県のホームページをご覧ください。なお、高校部門も11月に開催予定で、募集は後日行います。

【お問い合わせ先】
富山県ひとづくり財団　とやま科学オリンピック係
☎076-444-2000　E-mail：kagaku-olympic@t-hito.or.jp

H23.2.20 プレ大会（高校部門）の様子

みんなで育てる「とやまっ子みらいフェスタ」2011開催

子育ての意義・喜びや家族の大切さなどを再認識し、子育てしやすい環境づくりを進めるため、昨年に引き続きみんなで育てる「とやまっ子みらいフェスタ」2011を開催します。ご家族でぜひお越しください。

●射水会場

日時　9月3日（土）午前10時～午後4時

場所　アイザック小杉文化ホール　ラポール

内容　子育て支援とやま賞表彰式
キャラクターショー「はなかっぱ」
「山野さと子」さんのファミリーコンサート　ほか

※魚津会場は、11月23日（祝）ありそドームで開催します。

【お問い合わせ先】
みんなで育てる「とやまっ子みらいフェスタ」2011実行委員会
（富山県厚生部児童青年家庭課）　☎076-444-3208

H22.11.21 高岡会場

子育て支援のWA!!

高岡子育て支援センター あい♡あいルーム

畳が敷かれて赤ちゃんがはいはいできるコーナー、つかまり立ちできるコーナーなどが別に設けられ、1歳未満の子どもも安全に遊べます。講師による「離乳食セミナー」や「歯つぴい教室」、センタースタッフによる「わくわく広場」、「おもちゃを作ろう」などもあり、お子さんと一緒に楽しめます。また、子育ての悩みも相談できます（相談室完備）。

利用時間　午前10時～午後4時

休日　毎週水曜日、年末年始

所在地　高岡市御旅屋101
御旅屋セリオ8階
（大和高岡店　8階）

電話番号　0766-28-4114
21-7876
（センターで1時間以上過ごされる方には、高岡市営駐車場の2時間無料券が渡されます）

企業も子育てサポート

社を挙げて、家庭教育講座を受講「孫と接するのが楽しくなった」

株式会社アイペック（富山市）

出産で退職した女性社員が、子育てが一段落して再び働きたいと伝えてきた時は、希望に添うようにしています。また会社の懇親会や慰安旅行も、社員の子どもの参加を受け入れています。これらは制度化しているわけではないのですが、もともと、企業風土に子育てに理解のあるところがあります。一昨年には、育児休暇（9カ月）をとったお父さんが誕生しました。今年の1月、全員（7名）参加で、家庭教育講座を開催。吉岡社長は「お話を聞いて、孫との接し方が変わり、みんな抱きついてくるようになった」と満面の笑みを浮かべていました。

お話をうかがった方／同社総務部課長　荒木和さん

懇親会や慰安旅行への子どもの参加は、小さい子どもを持つ社員の発案で始まったそうで、男性社員全員が、お父さん役、おじいちゃん役を務め、大家族の楽しいイベントになるそうです。

前号感想のご紹介

- 特集「子どもをのばす言葉がけ」は、各場面が設定されていて、納得できました。
- 自分を見直すきっかけになり、余裕をもって子どもと会話していこうと思いました。
- 子どもに対して反省することばかり。私の母親もこんなふうに子育てしていたのかな…と思います。

■ 前号のプレゼント当選者

教育委員会で厳正に抽選し、下記の方々が当選。「子どもの心が広く豊かに育つ語りかけ100」をお送りしました。

佐々木真由美さん、土地香さん、堀英子さん

夏バテの時はこれ!

毎日3食しっかりとさう!

役立ちレシピ No.07

体調の悪い日に食べさせたいごはん

さっぱりスープで体力回復 トマトたまごスープ

協力｜富山短期大学 食物栄養学科 大森 聡

材料／1人分

トマト	50g
水	200ml
ソーセージ	20g
玉ねぎ	15g
キャベツ	15g
固形コンソメ	2.5g
卵	1/2個
パセリ	適量
塩	少々

作り方

1. 鍋で玉ねぎのみじん切りとソーセージを輪切りにしたものを炒める。
2. ソーセージに火が通ったら2㎝角に切ったキャベツとあらく切ったトマト、水、固形コンソメを加えて中火で5分ほど煮込み、溶き卵を回し入れる。
3. パセリを散らしてでき上がり。

たまごのはなし

皆さんもよくご存じの通り、ひよこは鶏卵から生まれます。つまり、鶏卵にはひよこの生命を形成するのに必要な栄養素が全てつまっています。卵のたんぱく質は良質で栄養素のバランスが優れています。

夏バテした時の食事アドバイス

夏バテすると食欲がなくなり体力が低下し、さらにバテるといった悪循環に陥ります。それを防ぐためにもまず「食べる」ことが重要となります。一般に、夏バテした時にはコッテリしたものよりもあっさりしたものの方が好まれます。食欲がわかない時はスープでもよいので何か口に入れてエネルギーを摂取しましょう。

今回のレシピはトマトの酸味で食欲をさそい、卵の良質なたんぱく質で体力回復を図りました。

紙面に参加しませんか?
お便り&読者モデル 大募集中!!

本紙へのご意見やご感想、子育てに関するエピソードなど皆さんからのお便りを募集しています。表紙をはじめとした紙面に登場してくださる元気な親子も募集中。お名前、住所、電話番号を明記し、写真を同封の上、ご応募ください。ご協力していただいたご家族には記念品を贈呈します。

宛先はこちら
〒930-8501 富山県教育委員会生涯学習・文化財室
かわら版「ほっとタイムス」係（住所記載は不要です）
☎ 076-444-3435　FAX 076-444-4434

富山県　平成23年7月発行　企画・発行／富山県教育委員会生涯学習・文化財室　〒930-8501 富山市新総曲輪1-7　TEL 076-444-3435　FAX 076-444-4434

古紙配合率100%再生紙を使用し、植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。